

# KITAKYUSHU MISSION START!

## 一般技術員 環境(生物)

上下水道局 水質管理課

山崎 詳平 (平成25年度入職)

### 入職後の経歴

平成25年度	入職	上下水道局 水質試験所
平成29年度	異動	環境局 環境監視課
令和2年度	異動 主査昇任	上下水道局 穴生浄水所
令和5年度	異動	上下水道局 水質管理課



### Q 北九州市役所を志望したきっかけを教えてください。

**A** 地元福岡県での就職を考えていた時に北九州市役所の環境(生物)職の募集を見つけ、水道の海外技術協力が高く評価されていることや環境モデル都市に選ばれるなど環境施策に力を入れていることを知りました。大学時代に水道に関する生物や環境浄化について研究していたので、北九州市役所なら自分の知識をいかして働くことができるのではないかと思います。志望しました。

### Q 現在担当している業務の内容を教えてください。

**A** 主な業務は、工場・事業場から出されている下水の監視指導です。下水処理は微生物の力で浄化を行っているため、有害物質や濃い汚濁が処理場に入ってしまうとうまく処理できなくなります。そのような事態を未然に防止するため、工場・事業場に立入を行って事業者からの届出と比較しながら設備の状態や運用状況を把握し、助言や指導を行っています。また、下水のマンホールを開けて下水を採取し、法律の基準が守られているか検査を行っています。

### Q 業務に取り組む中で、どのような点に仕事のやりがいや面白さを感じますか。

**A** 下水道は現代生活に欠かせない重要なインフラです。下水道があることで、疫病の蔓延や都市の浸水が防がれ、川や海の水質が守られています。下水の監視指導業務は地方公務員だからこそできる仕事であり、市民生活を守ることに繋がるとてもやりがいのある仕事だと感じています。

### Q 現在の担当業務以外で印象に残っている業務を教えてください。

**A** 水道水の水質分野の専門家として参加した海外派遣業務です。これまでミャンマーとカンボジアに計5回出張しています。現地に2~3週間ほど滞在し、水質検査の実地教育、水質に関する講義、マニュアルの整備を行いました。水質分野の専門家は私一人だったので、課題の抽出から優先順位の決定、解決策の提示までを担いました。難しく、責任もありましたがやりがいのある面白い仕事でした。国内では経験できないような状況や文化を体験する事ができ、視野が広がったと思います。

### Q 北九州市職員として働いていてよかったと感じる点を教えてください。

**A** 周りの理解とフォローがあるため、家族の病気などで急に休暇を取る必要が出た時でも休みやすい点です。子どもの運動会や授業参観など積極的に取ろうと思える環境です。また、仕事面では、若手のうちから挑戦する機会に恵まれています。私は採用3年目で海外派遣を経験していますし、私の同期も庁内公募で他都市へ派遣されています。

### Q 北九州市役所で働くことに興味を持つ皆様へ向けて、メッセージをお願いします!

**A** 新規採用された職員が早く職場や仕事に馴染めるように、配属された職場の先輩の一人がサポート役となる「ブラザー・シスター制度」というものがあります。これを見ている貴方!北九州市役所で一緒に働きませんか?そして、私たちのヤングブラザー・ヤングシスターになってください!楽しく働けるように丁寧にサポートします!貴方と一緒に仕事ができることを楽しみにしています!

海外派遣を経験!挑戦する機会に恵まれています。

### MISSION

#### Q 北九州市役所であなたがクリアしたいミッション(夢)を教えてください。

**A** 退職するまでに「この分野ならこの人以外にはいない!」と一目置かれ、頼られるような存在になることです。公務員の基本はジェネラリストであり、なんでも一通りできるようになることは当然重要ですが、技術職はその上でスペシャルな部分を持つ必要があると私は考えています。そのスペシャルな部分が自分だからこそできることであり、組織に貢献できる部分だからです。

